

はい！ポーズ😊

9月生まれのみんな
お誕生日おめでとう。



おくら あいな
小倉 藍衣奈ちゃん H 16.9.3生
お兄ちゃんとお姉ちゃんが大好きでいつもハイハイで追いかけています。兄弟仲良く元気に育ってね。
大井町新栄町 昇さん・立子さん



おち つばさ
越智 翼くん H 15.9.9生
家の中でも外でも裸足で走り回って元気いっぱい！明るくたくましい子に育ってくれるとうれしいな。
大井町長島東3 剛さん・多香さん



かが みりょう
各務 遼くん H 16.9.14生
いつも大好きなお兄ちゃんの後を追いかけています。歌やダンスが好きで、音楽が流れると体を揺らせて踊ります。これからもおにいちゃんと仲良く元気に育ってね！
大井町野畑 康広さん・早苗さん



やまだ あゆな
山田 歩和ちゃん H 16.9.15生
行動より観察派！大きなお目めでいろんな事たくさん吸収してね。これからもパパ・ママと楽しく過ごそうね。
岩村町飯羽間3 英司さん・陽子さん



まの りひる
町野 李博くん H 15.9.16生
外で遊ぶのが大好きで、真っ黒に日焼けしました。これからも元気でずくずくと大きくなっていてね。家族みんな活発なりひるが大好きよ。
大井町学頭2 正博さん・友加里さん



かわかみ そうた
川上 颯太くん H 15.9.18生
よく笑い、よく泣き、よく怒る。いたずらばかりする！わがままになってきた颯太ですが、そんな颯太は家族みんなのアイドルです。元気に大きく育ってね。
上矢作町島 翔さん・容子さん



かとう れん
加藤 廉くん H 15.9.19生
外で遊ぶのが大好き、乗り物大好きな元気な子。言葉も覚えていろいろお話してくれます。二人のお姉ちゃんといつも仲良く笑顔でいてね。
大井町野畑1 慎太郎さん・いつ子さん



ふるや みつき
古屋 充規くん H 16.9.29生
泣いたり、笑ったり、怒ったり、いろいろと忙しく動き回る充規を見ていると、お父さんもお母さんも幸せになれるよ。いつも元気はつらつな充規でいてね。
大井町御所の前2 広美さん・桂子さん



いとう じん
伊藤 迅くん(左)・蓮くん(右) H 15.9.26生
2つ上のお兄ちゃんに1人がやられるともう1人が仕返すくらい2人の絆が強いので、仲良くうれしいです。2人がけんかすることも多いけど、これからも元気で3人仲良くね。そしてけがはほどほどに。
明智町新井 昌由さん・温子さん



いとう なつね
伊藤 夏寧ちゃん
H 15.9.2生(長島町)



うらい ちはね
鵜飼 千翔ちゃん
H 16.9.10生(大井町)



おぐら たいき
小椋 太貴くん
H 15.9.16生(岩村町)



ほりかわ はやた
堀川 颯汰くん
H 15.9.17生(岩村町)



みうら なつ
三浦 凧翼くん
H 16.9.26生(長島町)



まつむら かなた
松村 叶くん
H 15.9.11生(山岡町)



ところ こはね
所 心羽ちゃん
H 16.9.13生(大井町)

このコーナーでは、1歳・2歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。10月に誕生日を迎えるお子さんの写真(なるべく1人で写っているもの。裏に氏名をご記入ください)に住所(自治会)氏名、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名と簡単なコメントを添えて、9月15日(木)までに申し込みください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

申し込み・問い合わせ 〒509-7292 市役所秘書広報課広報係(内線311・古屋)



28年ぶりに夏の甲子園に出場
土岐商業高等学校情報システム科3年

にわりきと 丹羽力人さん

長島町中野乗越西・18歳

高校野球の聖地「甲子園」。この夏、岐阜県代表として出場した土岐商業高等学校。「エースで4番」という大役を見事こなし、チームの主力として活躍した丹羽力人さん。

8月12日、甲子園球場の独特な雰囲気の中、広島県代表の高陽高等学校と対戦。地元から7000人の大応援団が駆け付けた。「夢の舞台のマウンドで大歓声とベンチからの声。この状況が程よい緊張になり気を引き締めて試合に臨めた」と振り返る。打撃のチームを相手に、140キロを超えるストレートに加え、キレのあるスライダーをはじめとした変化球で力投したものの、惜しくも1回戦で敗退。しかし夢への切符を手にするために仲間が一つになれたなど、得たものは計り知れない。

高校球児として甲子園を目指していた父親の勧めで始めた野球。小学校3年生のときに長島スポーツ少年団に入団し、翌年には上級生を追い抜きレギュラーに。シヨートやピッチャーとして活躍した。

中学校には硬式野球部がなかったため、多治見市のクラブ・岐阜東濃シニアに入り、硬式野球を経験。学校では陸上部に入り、短距離走で東海大会に出場するほどの脚力を付けた。

高校は野球と勉強の両立を考え、



甲子園に近道はない



岐阜県大会で力投をする丹羽さん

土岐商の情報ビジネス科へ。勉強も手を抜かず、文武両道の精神で今日まで頑張ってきた。

これまでに何度も壁にぶつかることがあったが「今やめて後悔したくなかった。だからあきらめずに自信に変わるまで練習を重ねました」と生半可ではない努力の結果が裏付けている。

これから甲子園を目指す後輩たちに「甲子園に近道はない。努力を積み重ねた結果として勝ち取ることができるもの」とエールを送る。

今は野球が生きがいだという丹羽さん。また新しい夢に向かって動き出す。